

SK式低温ボンド用温度表示器(腹部用)

SK式低温ボンド用温度表示器は、溶接時のレール温度を管理することができます。
今までレール温度は、作業者の感覚に頼っていましたが、LEDの色表示により視覚的に確認できるようになり、作業者のバラツキをなくし、安定した溶着強度を確保出来ます。
LEDは、『白』→『黄』→『青』→『赤』の順で点灯します。
溶接作業は、『青』LEDに点灯するまで加熱し、『赤』LEDまで作業を続けます。

☆西日本旅客鉄道株式会社 新幹線殿 共同開発品 実用新案登録済



SK式 低温ボンド用温度表示器(腹部用)



温度表示器 本体
(80mm × 60mm)



センサー部(105mm)



センサー部
(溶接部裏面に取付け)



レール温度250[°C]表示



青LED点灯後、作業開始
赤LED点灯後、作業終了